

ごあいさつ

暦ではもう秋ですがまだまだ残暑 厳しい日が続いております。  
弊社がまさにコレなのですが“クールビズは8月いっぱいまで!”  
なんて会社は首回りが暑くなって余計に辛く感じたり(笑)  
日々の生活に追われていると気付かないものですが、これからの季節は  
景色の移り変わりなど景色がとても美しくなります。  
それに伴って京都府下の観光客による混雑もすさまじくなり・・・  
世の中、何事も痛し痒しですね。

倉橋 勇樹

### 連載企画 “一丁啮” が行く! 第8回:抱き合わせ販売

ワープロ専用機からパソコンでのワープロ利用、すなわちワープロソフトの普及に至った頃の経緯は前号でお話しました。  
Windows95が登場してパソコンメーカー各社がパソコンにいくつかのアプリケーションソフトを予め組み込んで出荷するいわゆるバンドルが始まったとき、パソコンの各メーカーは表計算ソフトと日本語ワープロソフトの一番人気、すなわち「Excel」と「一太郎」をバンドルして出荷しようとしたのですが、Microsoftの抵抗にあってそれが実現しませんでした。  
このことはのちに公正取引委員会がMicrosoftに対して、“不当な抱き合わせ販売”にあたるとして具体的な違反事実の実例を複数挙げて、独禁法違反で排除勧告を行なっています。  
「95年1月ごろ、マイクロソフトがExcelとWordを合わせてバンドルする契約の締結を富士通に申し入れたが、富士通は Excelとジャストシステムの一太郎のバンドルを希望。Excelのみをバンドルする権利許諾の締結を要請したところ、マイクロソフトはこれを拒否、ExcelとWordを併せてプリインストールして出荷する権利許諾の締結を受け入れさせた」(公取委、'98年11月20日発表)  
しかしながらその勧告が出るまでに、各メーカーはWindowsというOSの首根っこを押さえているMicrosoftの意向に沿って、《Excel+Wordモデル》《Lotus123+一太郎モデル》という二つのパターンで販売を行いました。Excelの優位性、Microsoftの知名度に加えて、当初のWindows版一太郎の動作速度が遅かったことなどが災いし、徐々に《Excel+Wordモデル》がスタンダードになっていったのです。  
かくして、日本のパソコンにおけるワープロソフトはWordが占有することとなったのです。

## Vistaに対する最後の抵抗! ダウングレードのイロハ

以前にもお伝えしていたようにWindows XPの販売は2008年6月30日で終了しました。既に原則的にはWindows XPを新規購入する事はできません。  
Vistaも随分安定してきているので家庭用のPCはVistaで問題ないのですが、業務に使うパソコンとなると使い勝手や性能、周辺機器との絡みでそう簡単でもないようでして・・・  
来年の1月くらいまでになりそうですが、各メーカーが“ダウングレード”なる裏ワザを使い、ネット販売を中心とした業務用のPCに“ダウングレード納品”を密かにしています。  
ダウングレードってあまり聞かない用語ですが、どういう事なのでしょう?

7/1以降  
Windows Vistaしか買えない

ユーザーや企業の声  
業務に大きな支障が出る!

### 販売メーカーの妙案

確かにXPは買えないがVistaを買うと、XPを利用する権利は発生するので、Vistaを購入後、販売店側でXPにダウングレードして販売すれば見た目上はWindows XP機を販売出来るじゃないか!  
ダウングレード費用をいくらかもらったとしても、需要はあるはずだから企業向けパソコンを中心にダウングレード販売をするぞ!

※一部メーカーは無償ダウングレードを実施しています。

### マイクロソフトの本音

つべこべ言わずにVistaを使って  
くれたらいいのに・・・  
ただし、ダウングレードして売っても  
2009年1月31日までにして下さい!  
しかも高価なバージョンのBusinessと  
UltimateのVistaでしかダウングレード  
なんて認めませんからね!

### ユーザーとして

高価なOSバージョンでダウングレード  
費用を払えば、来年の1月末までは  
割高ではあるが、Windows XP搭載の  
パソコンを購入する事も可能。  
しかし、古いバージョンのパソコンを  
買う方がVista搭載パソコンよりも  
割高になるってどういう事なんだ!

だいたい流れはつかんでいただけたでしょうか?  
どちらにしても結局の所は、近いうちにWindows XPの機械は買えなくなりますので、抜本的解決にならない延命措置を続けているよりは、人間も、機器もVistaに慣れていかななくてはならない時期にきているのかもしれないね。



ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!

# 便利なフリーソフトの紹介!

皆さんはPDF形式のファイルというのをご存じでしょうか?  
 Portable Document Formatの略称で“色々なパソコンで見る事の出来る形式”  
 というような意味合いで、各メーカーのオンラインマニュアルなどでも多く活用されている、  
 WordやExcel形式と並んで非常にメジャーなファイル形式です。  
 このPDFファイルを【まるで印刷するように】簡単に作成できるソフトをご紹介します。

**クセロ瞬間PDF** というソフトでダウンロードは下のURLから!!

<http://xelo.jp/xelopdf/pdfzero/index.html>

ダウンロードしたファイルを使ってインストールしたら、プリンタドライバに【クセロPDF2】  
 というプリンタが追加され、この【クセロ瞬間PDF】というプリンターを使って印刷すると  
 PDFファイルが作成される。というスグレモノです。

初回使用の際に、シリアル番号取得を促すメッセージが表示されますので、  
 【シリアル番号を請求する】から必要な情報を入れてシリアル登録すれば使用できます。

これを使えばWordやExcelはもちろんの事、弊社の販売管理ソフトなどの業務ソフトから  
 出力される帳票や資料や、図面作成ソフトや、お絵かきソフトで作成したデータなども  
 すべてPDF形式ファイルにする事が可能です。

PDFファイルを作成するソフトは、有償ソフトはもちろんのこと、無償ソフトもいくつか  
 出回っていますが、複数のPDFファイルをひとつのPDFファイルに結合したり、複数ページ  
 にわたるPDFファイルをいくつかのPDFファイルに分解したりすることもできる無償のソフト  
 としては評価できるのではないのでしょうか。

無償でいろいろなことができると思うと随分オトクな気分になりますね!

スペースや文字数の関係で、詳しくインストールや  
 設定方法をご説明する事は出来ませんが、  
 比較的簡単に使えるようになりますので  
 ご興味のある方は是非トライしてみてください。

今後も有益なフリーソフトなどがございましたら  
 ご紹介いたしますのでご期待くださいませ!



わかりやすい!

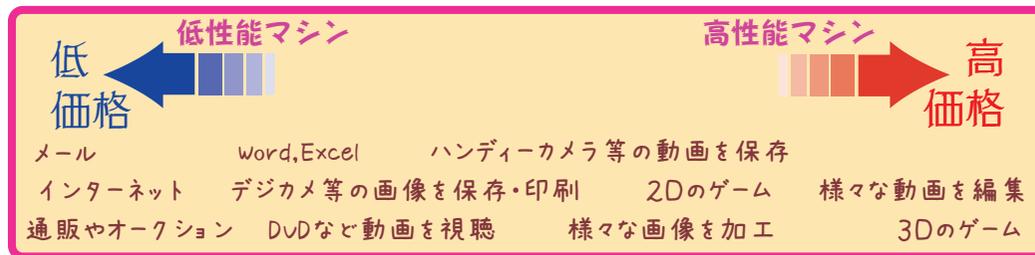
Vol.9

# 難しい用語を使わない! T講座 パソコン購入ガイド!

もはやパソコンは一家に1台の時代どころか1人に1台の時代に突入しようとしています。  
 隣の家まで見せてもらいにいった時代から、一家に1台になり、今や各部屋に1台あるテレビの  
 ように急速に庶民に広まりました。パソコンを購入する方法も電気屋さんに行くだけでなく、  
 DELLなどの格安通販や、自分の好みのパーツを選べるBTOパソコン(イージーオーダーみたいなもの)など  
 選択肢が非常に多く、価格帯も同じ新品パソコンでも5万以下~数十万円など様々です。  
 その一方であまり詳しくない方からすれば、ただただ混乱するだけで・・・という側面も。

んで、一体何を買えばいいの?

という話になるのですが、これは電気さんが良くお客さんとのセールストークで使う  
 「パソコンは使い次第でたくさんの事が出来ます。お客様はパソコンで何をされますか?」  
 って事になってしまうので「コレ!」と言うのはありません。  
 しかし、それではこの記事の存在意義が危ぶまれるので、多少強引ではありますが誤解を恐れず  
 用途別に分類訳をしてみようと思います。  
 まず大前提として、一番用途の多い【インターネット、通販、メール】はパソコンの性能を  
 あまり必要としませんので、現行で売っている新品パソコンであれば何でもいいです(笑)  
 値段や見た目のカッコよさで自由に選んでいただいて何も支障はありません。



ものすごく大雑把ですが、まとめてみると上の表のような感じでしょうか。  
 大雑把ついでにもっと雑な事を書くと、電気さんで売っているメーカーは割高ですが、  
 見た目がカッコよくサポートがしっかりしていて、DELLなどの通販は格安だが見た目が良くな  
 くサポート面でイライラしたり... BTOパソコンは性能やデザインは自由ですがサポートが皆無です。  
 安物は潰れやすいという観点で言うと電化製品なのでハズレを引けば何を買っても潰れます(笑)  
 もう少し詰めた話をすると、CPUやメモリ、ハードディスク、グラフィックボード、電源など  
 様々なパーツの話になるのですが、ややこしいのでそれはまたの機会にしましょう。

【ネットやメールはパソコンに負荷をかけないが、動画編集やゲームにはマシンパワーが必要!】  
 これだけを知っておくだけで、必要以上に  
 高いパソコンを買う必要はなくなるかも  
 しれないので、覚えておいて  
 損はないかもしれないですね。

【発信元】 シスポー株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16

TEL (0774)-63-1131 FAX (0774)-63-1130

e-mail info@sysport.co.jp

HomePage http://www.sysport.co.jp

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポー】で検索!!!